

令3 高等学校福祉 (4枚のうち1)

(解答はすべて、解答用紙に記入すること)

I 次の(1)~(5)のホルモンについて、その働きを【語群A】から、そのホルモンを放出する内分泌腺を【語群B】からそれぞれ1つずつ選んで、その符号を書きなさい。

- (1) バソプレッシン (2) アドレナリン (3) 成長ホルモン (4) カルシトニン (5) 糖質コルチコイド

【語群A】

- ア 血中カルシウムを低下させる
- イ グリコーゲンの分解を促進する
- ウ 骨端の軟骨細胞に作用し、その増殖と骨化、種々の器官細胞の増殖と肥大を促進する
- エ 水分の再吸収を促進し、尿量を減らす
- オ 糖新生の促進やたんぱく質分解で生じたアミノ酸をブドウ糖へ転換するなど、血糖の増加を促進する

【語群B】

- a 甲状腺 b 脳下垂体前葉 c 脳下垂体後葉 d 副腎皮質 e 副腎髄質

II 次の事例を読んで、あとの問いに答えなさい。

生徒の実習先のa グループホームには、Aさん(89歳・女性)が3年前から入所している。Aさんは、若い頃よりb 糖尿病があり、本人もc 健康維持を意識し食生活などにも留意して過ごしているが、数年前から徐々にd 幻視やレム睡眠行動障害が見られるようになった。最近、そのグループホームでは、e HIVに感染し、f 脊柱管狭窄症の既往歴があるBさん(83歳・男性)を受け入れることになり、対応について施設内で検討している。

1 下線部aについて、次の問いに答えなさい。

- (1) この施設の入所定員は、1ユニットあたり何人か。解答欄の空欄()にあてはまる数字を書きなさい。
- (2) この施設の入所対象者の要介護・要支援認定の要件について、書きなさい。

2 下線部bについて、次の問いに答えなさい。

- (1) 糖尿病はインスリンの不足や作用低下によって生じる。インスリンが分泌される臓器と内分泌部はどこか、書きなさい。
- (2) 糖尿病の三大合併症のうち、糖尿病(性)神経障害以外は何か、2つ書きなさい。

3 下線部cについて、次の問いに答えなさい。

- (1) 「オタワ憲章」で提唱された新しい健康観に基づく日本の健康戦略で、「21世紀における国民健康づくり運動」の別称を何というか、書きなさい。
- (2) (1)を受けて2002(平成14)年に制定された法律は何か、書きなさい。
- (3) (2)の法律の具体的な施策としてあてはまらないものを次のア~オから1つ選んで、その符号を書きなさい。

- ア 健康手帳の交付 イ 健康診査 ウ 健康教育 エ 特定保健指導 オ 機能訓練

- (4) (2)の法律は、2018(平成30)年に一部改正された。その趣旨であり、第25条に記され、強化されたことは何か、書きなさい。
- (5) 加齢とともに筋力などが低下し始め、心身が弱ってきた虚弱的状態を何というか、書きなさい。
- (6) (5)を予防するため、2020(令和2)年4月より適用されている「日本人の食事摂取基準」において、たんぱく質摂取目標の下限が引き上げられた。次のア~オのうち、たんぱく質と関係のないものを1つ選んで、その符号を書きなさい。

- ア 筋肉や爪、皮膚や臓器などからだを作る イ ホルモンや酵素などを作り、からだの機能を調整する
- ウ 1日の必要摂取エネルギーの約16%を占める エ ビタミンA・D・Eなどの吸収を助ける
- オ 免疫抗体、遺伝子などの構成物質になる

4 下線部dについて、次の問いに答えなさい。

- (1) この症状がよく見られる認知症の種類を書きなさい。また、この認知症の発見者として有名な日本人は誰か、書きなさい。
- (2) (1)の認知症と関係の深いものはどれか。次のア~オから2つ選んで、その符号を書きなさい。
 - ア 感情失禁が多く見られる イ TDP-43たんぱく質の異常蓄積 ウ パーキンソン症状が多く見られる
 - エ 常同行動が見られる オ α -シヌクレインたんぱく質の異常蓄積
- (3) 認知症と間違われやすい疾患であり、(1)の認知症と合併することもある「認知機能の低下」「小刻み歩行」「尿失禁」の3大症状を示す疾患名を書きなさい。
- (4) 認知症における画像診断において、脳の血流を画像化する検査をア~オから1つ選んで、その符号を書きなさい。
 - ア CT イ MRI ウ アミロイドPET エ MMSE オ SPECT

令3 高等学校福祉 (4枚のうち2)

(解答はすべて、解答用紙に記入すること)

5 下線部 e について、次の問いに答えなさい。

(1) 日本における HIV 感染の特徴について、次のア～ウにあてはまる語句を書きなさい。

・男性の (ア) で感染が拡大 ・3割程度は (イ) を発症してから発見 ・(ウ) 部の地域で多く発症している

(2) 2017 (平成 29) 年の厚生労働省の報告による HIV 感染の傾向として、次のア～オからあてはまるものを3つ選んで、その符号を書きなさい。

ア 新規感染者が1000件を超える イ 感染者は40歳代が最多である ウ 母子感染も発生している

エ 治療にARTが導入され成果が出ている オ 日和見感染に対する治療方法も発達している

(3) 1998 (平成 10) 年に制定された「感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律」(感染症法)は3つの法律を統合して制定された。「後天性免疫不全症候群の予防に関する法律」と「性病予防法」以外の法律は何か、書きなさい。

(4) 現在、世界的にパンデミックを起こしている新型コロナウイルス感染症は、感染症法に基づく分類ではどの区分か、書きなさい。

6 下線部 f について、次の問いに答えなさい。

(1) Bさんは、ある程度の距離を歩行すると腰痛やしびれ感などが生じ、休みながらでないと歩行が困難とのことである。この症状を何というか、書きなさい。

(2) 脊柱管狭窄症以外で(1)の症状がみられる介護保険の特定疾病名を書きなさい。

III 次の事例を読んで、あとの問いに答えなさい。

Cさん(25歳・女性)は、a知的障害があり、b手帳を保持している。特別支援学校卒業時に、学校の紹介で就職が決まった。卒業後は、毎日c母の送迎でd民間企業に勤務している。

1 下線部 a について、次の問いに答えなさい。

(1) 障害者総合支援制度の障害支援区分は何段階に区分されているか。また、利用者負担は何割と規定されているか、書きなさい。

(2) 兵庫県の知的障害程度の判定基準において、重度の区分に該当するものはどれか。次のア～オから2つ選んで、その符号を書きなさい。

ア 知能測定値がおおむね36～50 イ 治療・看護や常時注意が必要 ウ 情緒・行動面に注意が必要

エ 自他の意思の交換及び環境への適応が困難で基本的に日常生活に絶えず注意が必要

オ 新しい事態の変化に適応する能力に乏しく、他人の助けや指導によって自己の身辺処理を行う

2 下線部 b について、知的障害のある人に交付される手帳を何というか、書きなさい。

3 下線部 c について、次の問いに答えなさい。

(1) 母がCさんを出産したとき、出産費用の代わりに支給されたものは何か。次のア～オから1つ選んで、その符号を書きなさい。

ア 児童扶養手当 イ 傷病手当金 ウ 児童手当 エ 出産育児一時金 オ 特別障害者手当

(2) 母はCさんの出産のために仕事を休業し給与の支払いがなかったため出産手当金が支給された。この支給対象となる期間について、解答欄の空欄()にあてはまる数字をそれぞれ書きなさい。

4 下線部 d について、次の問いに答えなさい。

(1) 企業等での障害者の就労支援に関係の深い法律は何か、書きなさい。

(2) (1)の法律では、国及び地方公共団体は障害者である職員を免職する場合に届ける必要がある。誰に届け出るのか、書きなさい。

(3) (1)の法律により、短時間勤務の対象障害者を雇用する事業主に対して支給されるものは何か、書きなさい。

(4) 障害者を雇用する企業(職場)に向いて、障害者の特性を踏まえた専門的支援を行い、職場適応の定着を図る役割を持った専門職を何というか、書きなさい。

IV 「介護実習」の授業で福祉施設での現場実習を行うことになった。次の問いに答えなさい。

1 次の(1)～(3)は、実習先として考えている施設の特徴やサービスの内容を説明したものである。それぞれ施設およびサービス名を書きなさい。

(1) 宅老所をモデルに24時間365日住み慣れた地域で最期まで暮らす施策として誕生した。

(2) 重度の障害児に対して、保護、日常生活の指導、独立生活に必要な知識技能付与及び治療を行う施設で肢体不自由児施設と重症心身障害児施設が再編成されてきた。

(3) 介護保険の居宅サービスの1つで病院や診療所などに通わせ、日常生活の自立を助けるために理学療法、作業療法などの必要なリハビリテーションを行う。

2 介護実習の事前指導を「介護総合演習」の授業で行うことになった。学習指導要領(平成30年告示)における「介護総合演習」の指導項目は3つある。「介護演習」、「調査、研究、実験」以外は何か、書きなさい。

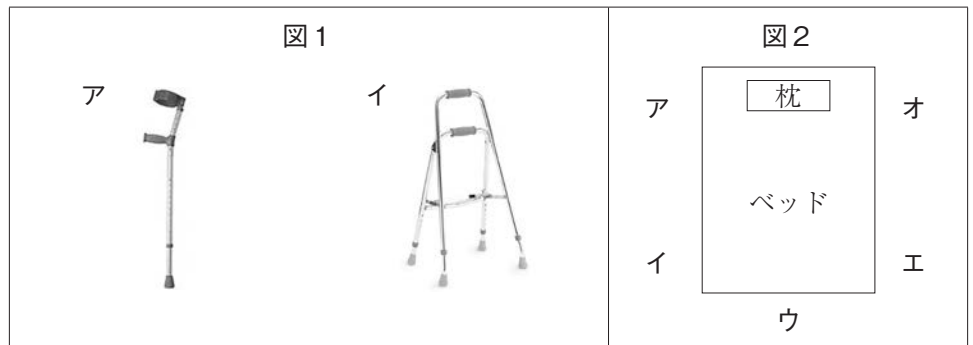
令3 高等学校福祉 (4枚のうち3)

(解答はすべて、解答用紙に記入すること)

- 3 高齢者福祉施設で感染症の予防はとても大切である。その理由を2つ書きなさい。
- 4 介護実習中に起こる可能性がある曝露事故の対応について、あなたは教員としてどのような事前指導を行うか、3つ書きなさい。
- 5 次の事例は、生徒が介護実習で担当した利用者についてである。これを読んで、あとの問いに答えなさい。

特別養護老人ホームに入所しているDさん(80歳・男性)、Eさん(80歳・男性)は双子の兄弟である。2人とも脳出血を発症し、左片麻痺がある。2人とも日常では杖を使って歩行しており、排泄はリハビリパンツを使用し、夜間はポータブルトイレを設置して利用している。

- (1) 特別養護老人ホームの運営が許可されている組織(団体)を2つ書きなさい。
- (2) 実習中に長寿のお祝い(賀寿)の行事を開催することになった。次のア～オの賀寿を年齢の若い順に並びかえ符号で答えなさい。
ア 白寿 イ 古希(稀) ウ 米寿 エ 傘寿 オ 卒寿
- (3) Dさんの脳出血は右脳の血管が切れたことが原因により生じた。損傷部位は右脳であるのに麻痺が身体の左半身にみられる理由を説明しなさい。
- (4) 杖の種類について、図1のア、イの名称を書きなさい。
- (5) Dさんのポータブルトイレを設置する位置として、最も適しているものを図2のア～オから1つ選んで、その符号を書きなさい。また、その理由を説明しなさい。



- (6) Eさんがリハビリパンツを使用している理由は、日中に尿意を感じてからのトイレまでの移動時間がかかり、失禁してしまうことが原因である。この失禁の種類を書きなさい。
- (7) 生徒の立案した介護計画をみるとDさんとEさんの介護計画が全く同じであった。生徒に尋ねると「2人とも身体的な特徴が同じで、今のままの生活を維持したいという希望も同じであったので同じものになった」ということであった。この説明を聞いて、あなたは生徒にどのような指導をしますか、指導内容を具体的に書きなさい。
- (8) 学習指導要領(平成30年告示)における「介護過程」の内容を取り扱う際の配慮事項について、次のア～エの空欄にあてはまる適切な語句を書きなさい。

・介護過程に関する事象を、人間の尊厳、自立生活の支援、多職種協働、(ア)の視点から捉え、生活の(イ)性に配慮した支援のあり方と関連付けて指導すること。
・実践的・(ウ)な学習活動を通して、介護過程の(エ)を実践する専門職としての生徒の意識が高まるように工夫して指導すること。

令3 高等学校福祉解答用紙 (4枚のうち4)

総計		

福祉

I	(1) A	B	(2) A	B	(3) A	B	
	(4) A	B	(5) A	B			
II	1	(1) 1ユニット ()人以上 ()人以下			(2)		
	2	(1) 臓器	内分泌部	(2)			
	3	(1)			(2)	(3)	
		(4)					
		(5)			(6)		
	III	4	(1) 種類 人物			(2)	
(3)			(4)				
5		(1) ア				イ	
		ウ					
6	(1)	(2)			(4)		
IV	1	(1) 区分 負担			(2)		
	2						
	3	(1)	(2) 出産前 ()日から出産後 ()日				
	4	(1)			(2)		
(3)			(4)				
V	1	(1)			(2)	(3)	
	2						
	3						
	4						
	5	(1)				(2)	→ → → →
		(3)					
		(4) ア				イ	
(5) 符号		理由					
(6)							
(7)							
(8) ア				イ	ウ	エ	

I		

II		

III		

IV		

令3 高等学校福祉 模範解答

総計
200

20

I	(1) A	エ	B	c	(2) A	イ	B	e	(3) A	ウ	B	b	
	(4) A	ア	B	a	(5) A	オ	B	d					
II	1	(1)	1ユニット(5)人以上(9)人以下				(2)	要介護・要支援認定が要支援2以上であること					
	2	(1)	臓器	膵臓	内分泌部	ランゲルハンス島β(B)細胞	(2)	糖尿病(性)網膜症		糖尿病(性)腎症			
	3	(1)	健康日本21			(2)	健康増進法		(3)	エ			
		(4)	受動喫煙防止										
		(5)	フレイル				(6)	エ					
	4	(1)	種類	レビー小体型認知症		人物	小阪 憲司		(2)	ウ, オ			
		(3)	正常圧水頭症					(4)	オ				
		(1)	ア	同性間性的接触					イ	エイズ(後天性免疫不全症候群) or AIDS			
			ウ	都市									
	5	(2)	ウ・エ・オ		(3)	伝染病予防法			(4)	指定感染症			
6	(1)	間欠性跛行		(2)	閉塞性動脈硬化症								
III	1	(1)	区分	6区分		負担	1割		(2)	イ, エ			
	2	療育手帳											
	3	(1)	エ			(2)	出産前(42)日から出産後(56)日						
	4	(1)	障害者雇用促進法 (障害者の雇用の促進等に関する法律)				(2)	公共職業安定所長					
		(3)	特殊給付金				(4)	ジョブコーチ					
IV	1	(1)	小規模多機能型居宅介護		(2)	医療型障害児入所施設		(3)	通所リハビリテーション				
	2	事例研究											
	3	・高齢者は防御力、予備力、適応力、回復力などが低下しており、感染したら重症化しやすい危険がある。											
		・感染症を発症するリスクの高い高齢者が集団で生活しているので一度感染すると広がりやすい危険がある。											
	4	・ただちに曝露部位を大量の流水と石けんで洗浄する											
		・速やかに(施設の)責任者に報告する											
		・予防内服薬に関する指示をあおぐ											
	5	(1)	社会福祉法人		地方自治体 or 地方公共団体			(2)	イ→エ→ウ→オ→ア				
		(3)	右脳から出る神経は延髄で交差(錐体交差)して左側の脊髄を通るため、麻痺は反対側に生じる。										
		(4)	ア	ロフストランド・クラッチ				イ	サイドケイン (ウォーカーケイン・杖型歩行器)				
(5)		符号	イ	理由	潜在能力を活用できるよう、Cさんがベッドに仰臥位の際に健側の足元側にくるように置く。								
(6)		機能的尿失禁											
(7)		<p>・同じ病気や障害があったとしてもその人の価値観やどのような生活を送りたいかという希望が違えばケアの方法も変わってくる。その人らしい生活の実現のために、情報収集を再度しっかり行うように指導する。</p> <p>・Cさん、Dさんのそれぞれの生活課題をしっかりとアセスメントして、その課題を解決するための介護目標が設定されているのか再検討するようにアドバイスを行う。</p> <p>(上記の解答例か上記解答例の統合でも可)</p>											
(8)		ア	国際生活機能分類	イ	継続	ウ	体験的	エ	展開				

75

30

75
